



JT-VT10編

mPOP Bluetooth接続
設定マニュアル

1. プリンタへ【80mm⇒58mm縮小】設定をする

◆Star Quick Setup Utility スター精密 設定用アプリ

iOS版

<https://apps.apple.com/jp/app/star-quick-setup-utility/id1549088652>

Android版

https://play.google.com/store/apps/details?id=com.starmicronics.starquicksetuputility&pcampaignid=web_share

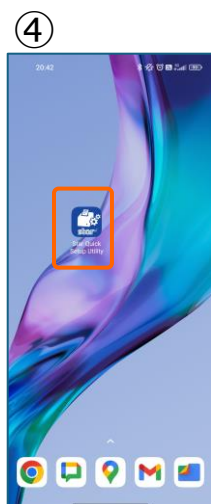
mPOPなどのスター精密製 プリンターに対して、80mm⇒58mm幅の縮小レイアウトにするための設定を行います。

本設定は、プリンター本体の機器へ設定がされません。そのため、リアレジ用端末でなくても、設定は可能です。



①スマホから、本設定を行います。リアレジを使用する端末以外でも問題ありませんので、お手持ちのスマートフォンから、左記のQRコードまたはURLリンクを通じて

②プリンターにレジロールを入れてプリンターの電源を押しします。



③スマホのBluetoothをオンにします。

④アプリ【Star Quick Setup Utility】を起動させます。

⑤画面上部をタップします。

1. プリンタへ【80mm⇒58mm縮小】設定をする

⑥



⑦



⑧



⑥スター精密製の接続できるプリンターの候補が出ます。接続したいプリンターをタップします。

⑦Bluetoothペアリングの確認ができます。【はい】を選択してください。
※接続ができないエラー画面が出ても【再試行】をタップすると接続できるケースがございます。

⑧画面⑤が表示されます。【プリンターの動作確認】を行うをタップします。

⑨



⑩



⑪



⑨【プリンターテスト印字】をタップ。レシートプリンターが接続されているか確認を行います。印字が確認できましたら、【←】をタップして元の画面に戻ります。
※印字がうまくいかない場合は、本マニュアル②以降を細かく確認してください。

⑩【プリンターの設定変更を行う】をタップ。

⑪【メモリスイッチ設定】をタップ。

⑫



⑬



⑭



⑫設定メニューを下にスクロールさせて【水平方向縮小印刷】をタップします。

選択肢から、【72mm⇒印字領域】を選択【適用する】をタップ。

⑬【はい】をタップ。

⑭【OK】をタップ。設定が完了し、プリンター本体に設定が書込みされます。

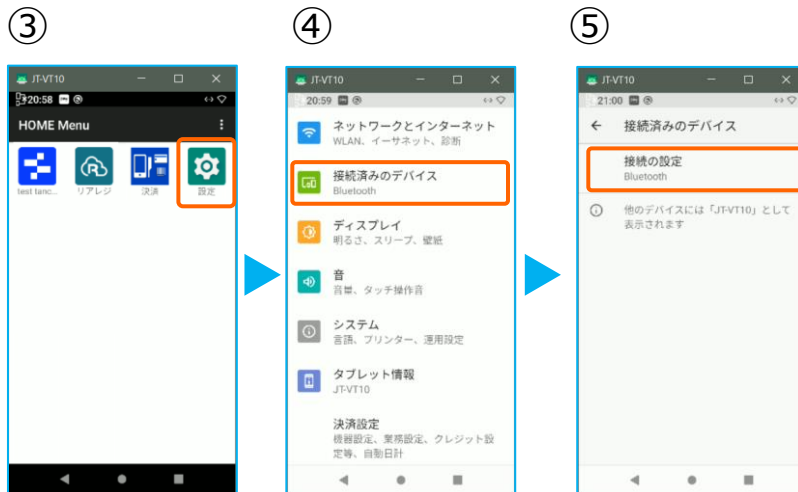
2.JT-VT10にレシートプリンターをペアリングする。



①【フィードボタン】を長押ししながら【電源】を入れます。
※【フィードボタン】は、紙が印刷されるまで長押ししてください。

②レシートが3枚印刷されます。
2枚目のレシートにプリンターで割り振られたDev Name (デバイスネーム) とアドレスが表示されます。

※こちらの紙は後ほど利用します。



③JT-VT10の決済メニューを閉じてアプリメニューを出します。
【設定】をタップ。

④【接続済みのデバイス】をタップ。

⑤【接続の設定】をタップ。



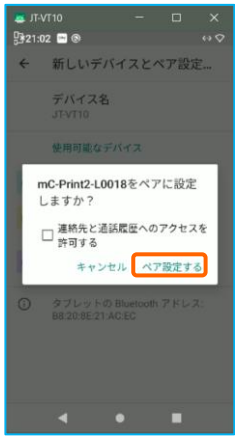
⑥【Bluetooth】をタップ。

⑦トグルを【ON】にして、
【+ 新しいデバイスとペアを設定する】をタップ。

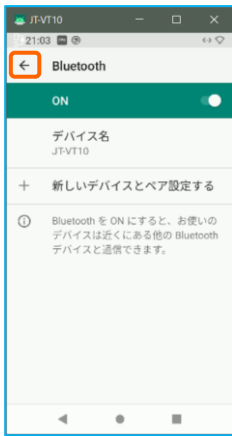
⑧Bluetoothのプリンターを検索します。
先ほど、②で印刷されたレシートを確認しデバイスネーム【mPOP-XXXXX】をタップ。

2.JT-VT10にレシートプリンターをペアリングする。

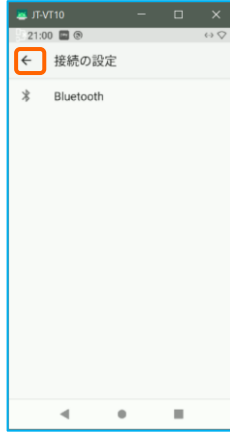
⑨



⑩



⑪



⑨ 【ペア設定する】をタップ。

⑩ ペアリング完了後、この画面に戻ります。
【←】をタップ。

⑪ 【←】をタップ。

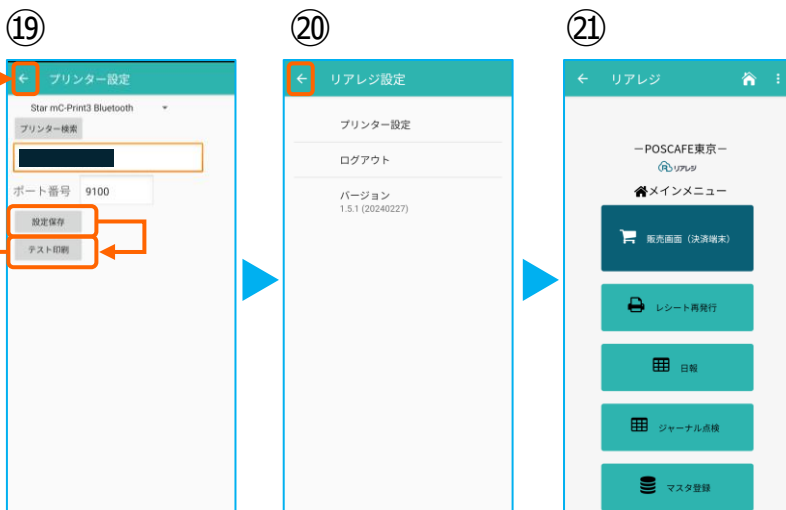
⑫



⑫ ペアリングされた端末を確認します。
この画面に、レシートプリンターが表示されていれば、ペアリングを確認できます。

【←】をタップして、
アプリメニューまで戻ります。

2.JT-VT10にレシートプリンターを接続する。



2.JT-VT10にレシートプリンターを接続する。



②画面を下にスクロールさせ
【レジ基本設定】をタップ。

③【店舗設定】タブをタップ。

④レシートプリンタ使用【する】を選択。
【販売レシート印刷】をチェック
【仕入レシート印刷】をチェック

設定完了後、【設定保存】をタップし
【閉じる】をタップ